

平成25年度 秩父地域森林活用等創出支援事業

事業名:木の駅プロジェクト事業

団体名:秩父広域森林組合

事業の目的・内容

山で放置されている木材（林地残材）を木の駅（木材センター）に出荷し、地域通貨と地域通貨と交換することにより、森林整備と地域経済の活性化を図る。



今までの活動状況

〈平成25年度〉

「ちちぶ木の駅プロジェクト」の開始に向け、各市町の広報に掲載（11月号）、東京新聞、日本経済新聞等に掲載。

コイン型商品券「和銅開珎」600枚購入（150m³分）

18名の方から、2,546本156.689m³の集荷がありました。

〈平成26年度〉

26年度より1m³3,000円となり、「和銅開珎」、小鹿野町の「バンビ券」の交換を行った。

木材の集荷を11回行い、14名の方から2,386本190.52m³の集荷がありました。



これからの活動・行事

平成27年度も「ちちぶ木の駅プロジェクト」実施し、1m³当たり3,000円の地域商品券と交換します。

説明会：平成27年10月24日（土）10：00～秩父広域森林組合木材センターで開催します。

出荷予定：平成27年10月24日（土）9：30～16：00

平成27年11月14日（土）9：30～16：00

平成27年12月12日（土）9：30～16：00

平成28年1月24日（土）9：30～16：00

平成28年2月13日（土）9：30～16：00

平成28年3月12日（土）9：30～16：00